

京都市会 議会報告会

本日の報告会の内容

- 市会改革の取組報告
- 各会派の市会改革への思い
- 会場の皆様との意見交換



平成26年10月28日

市会(議会)改革とは! ?





2012年の46位
から大躍進！

政令市では
2位！



京都市会が議会改革度
ランキングで全国9位に！

- 「議会改革度調査2013」より
(早稲田大学マニフェスト研究所が実施)
- 評価のポイント
→ ①情報公開, ②住民参加, ③議会機能強化

議会の権限・機能とは？

議会の権限

- 議決権
 - 調査権
 - 意見書の提出権
 - 請願・陳情の受理権
- など

議会の機能

- 監視機能
 - 政策立案・政策提案
- 機能
- など

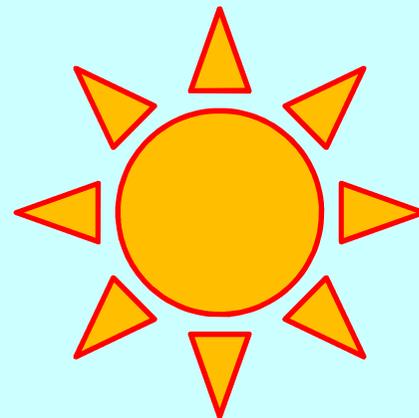
議会にはたくさんの権限
と機能があります！



いざ、市会改革！！



1 市会改革の取組



開かれた市会の推進

議会運営のルール作り

政策立案・政策提案機能の発揮

京都市会基本条例の制定

2 開かれた市会の推進

(2) 常任委員会等におけるインターネット 中継の実施

常任委員会等について、
USTREAM(ユーストリーム)＜生中継＞
YouTube(ユーチューブ)＜録画＞による配信を実施。



本会議等は、京都市会の中継システムで配信しているよ。

2 開かれた市会の推進

(3) 直接傍聴の実施

市会改革推進委員会において、直接傍聴を実施。



3 議会運営のルール作り

(1) 分割質問の導入

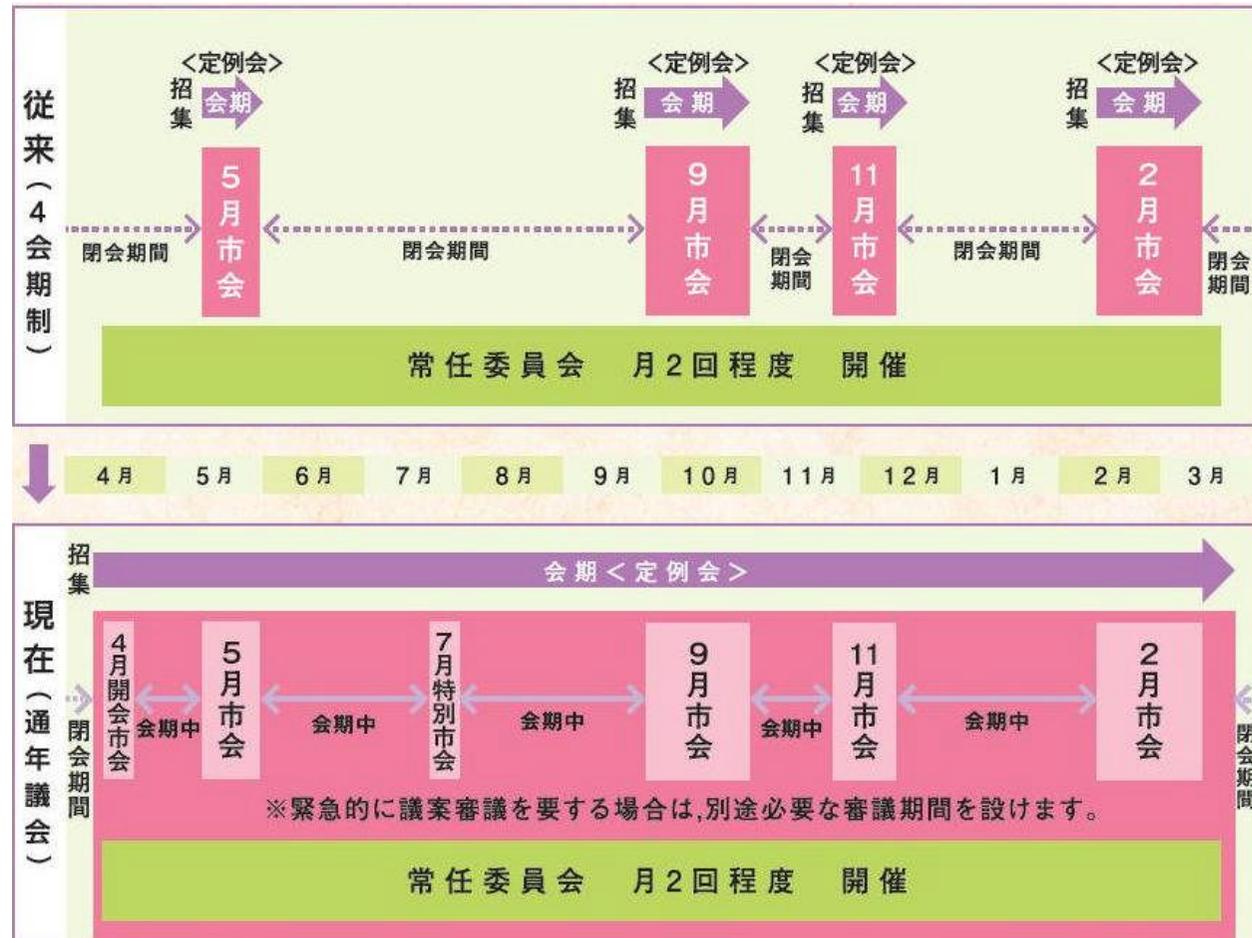
本会議での質問・質疑の在り方として、一括質問一括答弁方式に加えて、質問を分割する方法(分割方式)を選択制で導入。



3 議会運営のルール作り

(2) 通年議会の導入①

会期を
おおむね1年
とする
「通年議会」
を導入。



3 議会運営のルール作り

(2) 通年議会の導入②

- 「通年議会」の導入によるメリット
 - 迅速な意思決定が可能となる。
 - 市長による専決処分が大幅に減少する。
 - 請願・陳情を速やかに審議できる。

4 政策立案・政策提案機能の発揮

- 議員提案により制定された条例
 - 京都市自転車安心安全条例
(平成22年10月制定)
 - 京都市清酒の普及の促進に関する条例
(平成24年12月制定)
 - 京都市交通安全基本条例
(平成25年5月制定)



5 京都市会基本条例の制定①

○ 京都市会基本条例(平成26年3月制定)とは？

京都市会や京都市会議員が議会活動を行ううえでの理念や原則・制度など、基本的なことを定めた条例。

→ 一般的に「議会基本条例」と呼ばれるもの

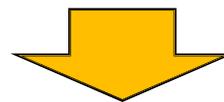


京都市会の
活動の指針だね！

5 京都市会基本条例の制定②

○ 条例制定の目的

- 市会と議員の役割を明確にすること。
- 市会のあるべき姿や市会の目指すべき方向性を、全議員の共通認識とすること。
- 市会改革の取組に根拠を与えること。



その先にある究極の目的は・・・

**市民の皆様からの負託にこたえ、
市民生活の向上と京都市の発展に
貢献すること。**

5 京都市会基本条例の制定③

○ 条例制定の経過

日付	内容
23. 5.30	市会改革推進委員会を設置 → <u>以降, 様々な改革の取組を検討したうえで議会基本条例の検討を開始</u>
25. 5.30 6. 1 6. 2	条例の骨子を基に市民の皆様への説明会を開催
25.11.13~ 12.13	条例案に対する市民意見の募集(パブリックコメント)を実施【応募者数:222名 頂いた御意見数:446件】
26. 3.17	「京都市会基本条例案」を全会一致で可決
26. 4. 1	「京都市会基本条例」施行

5 京都市会基本条例の制定④

○ 条例の特徴

- 「京都ならではの自治の歴史」に注目し、「前文」で京都らしさを表現
- 市長等に対する監視機能の強化や、政策提案・政策立案の活性化を規定
- 市民の皆様にとって開かれた市会となることを重視
- 大学の多い京都のまちの特性をいかし、専門的な知見の積極的な活用を規定

**これからも京都市会は市会改革
に不断に取り組んでいきます！**

